

きみつ市議会 だより

160号

令和7年5月1日発行

CONTENTS

- 2 第1回定例会のあらまし
- 4 議案等の審議結果
- 5 一般質問Q&A
(代表質問、個人質問)
- 10 委員会の焦点
- 12 予算審査特別委員会の概要



第1回定例会

発行／君津市議会
編集／きみつ市議会だより
編集委員会



宮下川沿いのニッコウキスゲ



君津市
マスコットキャラクター
きみぴん

6月中旬から7月上旬まで川崎橋から宮下橋の両岸の全長1kmにわたって、オレンジ色を帯びた黄色いニッコウキスゲの花が開花します。

宮下地区では「宮下緑地をきれいにする会」の皆様をはじめとする地域の方々が、ニッコウキスゲの植栽や河川敷の除草作業、道路の清掃作業など、環境美化に取り組まれています。

市では「市民が主役のまちづくり事業」によって、この活動を支援しています。本事業では、地域の環境美化活動以外にも放課後子ども教室などの様々な事業を支援しています。

令和 7 年

第1回定例会のあらまし

令和7年度一般会計予算など

議案 31 件、 陳情 1 件を議決

第1回定例会は、2月17日から3月25日までの37日間の会期で開かれ、定例会の冒頭に市長から令和7年度の施政方針演説がありました。

今定例会では、令和7年度君津市一般会計予算など市長提出の30議案、委員会提出の1議案、陳情1件を審議し、慎重審議の結果、陳情1件については不採択とし、そのほかは原案のとおり可決・同意されました。

一般質問では、各会派の代表質問と個人質問が行われ、代表質問では4会派9人が、個人質問では7人が登壇し、市政運営等について、活発な議論が展開されました。

主な日程

第1回定例会（2～3月）	
2/17(月)	本会議（招集日） 会期の決定、市長の施政方針、議案の上程、委員会付託など 総務常任委員会
18(火)	建設経済常任委員会 教育福祉常任委員会
26(水)	本会議 委員長報告、質疑、討論、採決
3/5(水)	本会議 一般質問
6(木)	
7(金)	
10(月)	本会議 一般質問、予算審査特別委員会の設置、委員会付託など
11(火)	建設経済常任委員会 教育福祉常任委員会
12(水)	総務常任委員会
17(月)	予算審査特別委員会
18(火)	
19(水)	
25(火)	本会議（最終日） 委員長報告、質疑、討論、採決、追加議案の審議など

❖ 反対

本会議における主な討論

❖ 賛成

評価できる施策は含まれているものの、「子育て」「教育」「住まい」に資する取組を重点的に行うとされている中、学校給食費について第3子のみを無料としており、その他の多数の児童生徒が有料であることから、教育現場に格差が生じてはならないと考え、反対する。

議案第23号

令和7年度 君津市一般会計予算

JRからバス等を中心とした交通体系への転換が表明されたことは残念ではあるが、市長から現在の久留里線以上の利便性の高い公共交通が構築できるよう、また、上総地域の活性化に努めていくと述べられており、利便性の向上を目指すという部分に強く同意することから、陳情者の想いは理解するものの、不採択の立場である。

陳情第3号

JR久留里線（久留里駅・上総亀山駅間） 9.6kmの存続について君津市議会の賛同を求める陳情書

厳しい財政状況の中、事業の見直しや補助金の活用など、創意工夫をもって編成された予算であると理解する。
旧大和田小学校の建物等を活用した大学の誘致や、内みのわ運動公園のリニューアルに向けた事業者公募など、君津市の未来を形作る事業も予定されていることから、本市の活性化に資することを期待する。

終点である亀山地区では、今でも地域の過疎化の進行を憂い、地域ぐるみで活性化対策を行っている。
この区間が廃止されると、亀山、松丘、久留里の沿線地域の過疎化が広がっていく。JRも市もバス転換を急がず、地域の皆様の想いを重く受け止めていただきたいと考え、本陳情に賛成する。

令和
6年度

一般会計補正予算

～主な事業を紹介します～

今定例会では、君津市一般会計補正予算（第11号）に係る議案の審議を行いました。

主な事業は以下のとおりです。

財政調整基金積立金

2億1,591万3千円

前年度決算剰余金を財政調整基金に積み立てます。



デジタル基盤改革関係事業

▲2億7,654万9千円

基幹系業務の標準化にあたり事業者によるパッケージリリースが遅延したため、今年度の執行範囲を縮小したこと等により減額します。



障害福祉サービス費支給事業

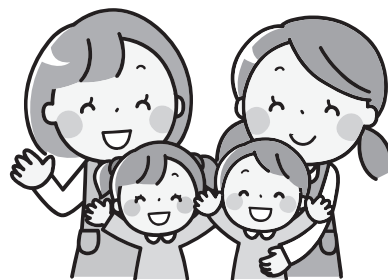
1億9,337万4千円

障害福祉サービスの支給件数等が当初の見込みを上回るほか、令和7年度制度改正に伴うシステム改修をするため増額します。

子どものための 教育・保育給付事業

1億7,921万円

人事院勧告に準じて決定される公定価格が引き上げられたため増額します。



ふるさときみつ応援寄附金事業

▲9,003万4千円

12月までの寄附実績から寄附想定額の減額に合わせ、事業費を減額します。

人事案件

に同意

◆人権擁護委員 伊藤 修 一（君津市宿原）

◆危機管理監 石倉 丈 士（千葉市稲毛区）

◆固定資産評価員 錦 織 弘（君津市西坂田四丁目）



出席議員全員が賛成した議案（全会一致）

◆市長提出議案

議案番号	件名
議案第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
議案第2号	君津市老人憩いの家の設置及び管理に関する条例を廃止する条例の制定について
議案第3号	令和6年度君津市一般会計補正予算(第10号)についての専決処分の承認を求めることについて
議案第4号	令和6年度君津市一般会計補正予算(第11号)
議案第5号	令和6年度君津市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)
議案第6号	令和6年度君津市介護保険特別会計補正予算(第3号)
議案第7号	令和6年度君津市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)
議案第8号	君津市犯罪被害者等支援条例の制定について
議案第9号	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について
議案第10号	君津市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第11号	職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第12号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議案番号	件名
議案第13号	一般職の職員の給与等に関する条例等の一部を改正する条例の制定について
議案第14号	君津市税条例の一部を改正する条例の制定について
議案第15号	君津市手数料徴収条例の一部を改正する条例の制定について
議案第16号	君津市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について
議案第17号	君津市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について
議案第19号	君津市都市公園に係る移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について
議案第20号	財産の無償貸付について
議案第21号	市道路線の変更について
議案第22号	損害賠償の額の決定及び和解についての専決処分の承認を求めることについて
議案第27号	令和7年度君津市農業集落排水事業会計予算
議案第28号	令和7年度君津市一般会計補正予算(第1号)
議案第29号	危機管理監の任命について
議案第30号	固定資産評価員の選任について

◆委員会提出議案

議案番号	件名
発議案第1号	君津市議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例の制定について

賛否の分かれた議案等

◆市長提出議案

議案番号	件 名		平成 27 年度 第 1 回 定 例 会 議 決 議 案 第 1 号																										
議案第18号	君津市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	○可決	議 長	○	○	○	○	欠 席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●			
議案第23号	令和7年度君津市一般会計予算	○可決		○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	
議案第24号	令和7年度君津市国民健康保険特別会計予算	○可決		○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	
議案第25号	令和7年度君津市介護保険特別会計予算	○可決		○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
議案第26号	令和7年度君津市後期高齢者医療特別会計予算	○可決		○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●

◆陳情

陳情第3号	JR久留里線(久留里駅・上総亀山駅間)9.6kmの存続について君津市議会の賛同を求める陳情書	●不採択	議長	●	●	●	○	欠席	●	●	○	●	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○
-------	--	------	----	---	---	---	---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

※議長は、地方自治法第116条の規定により、採決に加わっていません。

表の見方 ○：賛成 ●：反対

一般
質問

Q & A

第1回定例会において、代表質問では4会派9人が、個人質問では7人の議員が質問を行いました。

各議員の質問の大綱については下記のとおりです。(通告順)
マーカーの項目は、本文に内容を掲載しています。

なお、掲載記事は、質問した議員自らの寄稿によるものです。

代表質問

令和新政

P.6

鶴岡 一成 議員

- ・施政方針について
- ・総合計画について
- ・安心して暮らせるまちについて
- ・安心して子育て・子育てでき学びを楽しめるまち

関連質問 小倉 広紀 議員

創政会

P.6

保坂 好一 議員

- ・成長戦略について
- ・地域共生のまちづくりについて
- ・安全・安心なまちづくりについて
- ・学校運営について
- ・経営改革について

関連質問 小林 喜久男 議員

きみつ未来

P.7

松本 裕次郎 議員

- ・経済と環境が調和したまちについて
- ・誰もがいきいきと生活できる地域共生のまちについて
- ・安心して子育て・子育てでき学びを楽しめるまちについて
- ・快適で安心して暮らせるまちについて
- ・ともに創る次世代につながるまちについて
- ・予算案の概要について

関連質問 満武 琢也 議員

公明党

P.7

佐藤 葉子 議員

- ・持続可能な行財政運営の確立について
- ・「実りある地方創生2.0」の推進について
- ・安全・安心な暮らしの確保について
- ・「誰もが輝く教育」の推進について
- ・健康で自分らしく暮らせるまちづくりについて

関連質問 野上 慎治 議員
高橋 健治 議員

大滝 浩介 議員

P.8

創政会

- ・安心して子育て・子育てでき学びを楽しめるまち
- ・快適で安心して暮らせるまち

三浦 道雄 議員

P.9

諸派・日本共産党

- ・市長の政治姿勢について
- ・医療・福祉行政について
- ・環境行政について

個人質問

四宮 安彦 議員

P.8

創政会

- ・魅力的だと思ってもらえる君津市を実現するために必要な運営について
- ・JR久留里線と当該地域の今後について

鈴木 高大 議員

P.9

創政会

- ・君津市における食育の実態と課題について
- ・二地域居住への考え方と対応について
- ・観光の磨き上げについて

下田 剣吾 議員

P.10

創政会

- ・市長公約について
- ・会計について
- ・直面する課題について

大和 ヒロシ 議員

P.8

令和新政

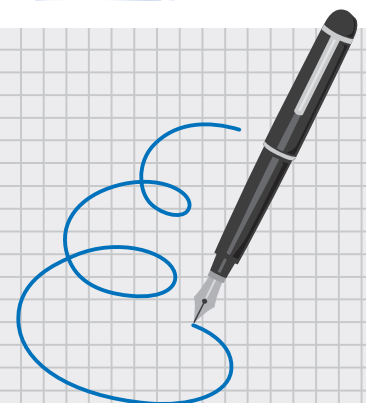
- ・快適で安心して暮らせるまちについて
- ・有害鳥獣対策について
- ・ともに創る次世代につながるまちについて

林 祥子 議員

P.9

諸派・希望にみらい

- ・ワクチン接種に伴う健康被害について
- ・安全安心な食の取組について
- ・市内の産業廃棄物処分場について





令和新政

鶴岡 一成 議員
つるおか かずなり

行財政改革の進め方

Q 将来にわたり持続可能なまちづくりに不可欠である強固な財政基盤の確保と人的資源の確保に向けた基本的な考え方を伺う。

A 令和7年度の重点取組項目として事務事業総点検の実施と業務プロセスの見直しを掲げ、全ての事業内容を徹底的に精査すること、所期の目的を達成した事業の廃止、刷新、改良に取り組んでいく。

公共施設の今後の展開

Q 公共施設の老朽化は大きな課題であり、昨今の物価上昇や人件費の高騰により個別施設計画の見直しが急務と考えるが、見解を伺う。

A 君津市公共施設等総合管理計画及び個別施設計画において、公共施設の適正管理を推進し、施設の質・量の最適化、財政負担の軽減、平準化に取り組んでいる。計画策定時から社会情勢は大きく変化しているため、君津市公共施設等総合管理計画の基本的な考え方に基つき、財政状況を踏まえ、地域の将来を見据えた配置、規模、時代の変化などを

的確に捉えながら、個別施設計画の早期見直しを進めていく。

防災力向上のために

Q 南海トラフや首都直下型地震はいつ発生してもおかしくない状況である。有事の際には、まずは避難が重要であると考えますが、個別避難計画の取組について伺う。

A 自治会や民生委員等の方々とともに作成を進めており、同意者の41%に当たる362名の個別避難計画が作成されているが、住民同士のつながりの希薄化等により、計画の作成が困難なケースもあることから、早期に避難場所や避難経路等を明確化できるよう作成手法の見直しを検討していく。また、災害時の心構えや身の守り方、非常持ち出し品の確認など、災害に備えた自助の重要性についても引き続き周知に努めていく。



関連質問 小倉 広紀 議員

- ▼職員育成について
- ▼水上スキーの聖地を目指して
- ▼水辺空間の整備について
- ▼教育環境の整備について



創政会

保坂 好一 議員
ほさか よしかず

人の流れをつくる

Q 地域資源を生かした交流人口や関係人口の増加に向けた、地域拠点整備の状況と今後の施策を伺う。

A 地域の活性化につながる交流機能やにぎわいの創出を図り、持続可能な施設となるよう、人と地域をつなぐステーションをコンセプトに地域との対話を進めてきた。今後、拠点施設をベースとした積極的な活動によって、交流人口や関係人口の増加を図り、多様な人材の還流を促すことで活力ある地域拠点を目指していく。

農業政策

Q 中間管理機構と農業者の仲介に携わる職員の専門性について、どのように考えているのか伺う。

A 制度に対する理解度はもとより、貸手や借手の現状等を踏まえ業務を進める必要がある。人事異動などによる影響がないよう努めている。

健康意識の向上

Q 市が所有する未利用地を高齢者や子どもが憩いの場として、誰もが気軽に遊べる広場にしたいと考

えるが、見解を伺う。

A 保育園跡地については、個別施設計画に沿って利活用を進めており、利活用が決まるまでの間は、引き続き、地域の皆様に活動の場として利用いただきたいと考えている。

特色ある学校づくり

Q 中学生ごみ出しボランティアは、地域の手助けが必要なお年寄りのごみ出しを通学途中の生徒が手伝う取組であり、コミュニティスクールの推進にもつながると考えるが、見解を伺う。

A コミュニティスクールでは、学校・家庭・地域の力を合わせて地域とともにあることを目指している。生徒の力を地域に生かす取組は、生徒自身も地域の課題を理解し、解決策を考える力を養うことができるため、コミュニティスクールの理念と一致しているものと理解している。



関連質問 小林 喜久男 議員

- ▼雇用の確保について
- ▼歳出に及ぼす人件費の影響等について



きみつ未来
松本 裕次郎 議員
まつもと ゆうじろう

郡ダムの湖面活用

Q 通年での湖面活用が可能となる見通しだが、どのような利用が想定されるか伺う。

A 国内大会の開催はもとより国際大会の誘致も視野に入れ、これまで以上に国内外からの新たな人の流れを創出し、交流人口の拡大が図れるものと確信している。

サポートティーチャー、サポートスタッフ

Q 実態に応じた支援体制の強化とあるが令和7年度の予定を伺う。

A 令和6年度と同程度の人数を配置する予定ではあるが、小中学校19校の新たな状況を踏まえた適切な配置を行うことにより、支援体制の強化を図ることができると考えている。

公共交通

Q 君津市地域公共交通計画に基づき、持続的な公共交通ネットワークの構築を図っていくとあるが、現在の進捗よく状況について伺う。

A 令和6年度は、路線バス周西線とコミュニティバス中島・豊英

線の見直しに取り組んできた。今後は、路線バスにバーコード付乗車券を導入しデータを収集するなど、より詳細な利用状況を把握、分析しながら、市街地における路線再編を検討していく。

内みのわ運動公園

Q 民間活力の導入により多世代が交流できる空間として整備を進めていくとあるが、現在の進捗よく状況について伺う。

A 令和6年度の取組として、民間事業者の公募に向けた指針案を作成し、選定委員会において様々な意見をいただいたことから、この結果を踏まえた指針の作成に取り組んでいる。



関連質問 満武 琢也 議員
▼日本酒文化の発信による観光客誘致について
▼スポーツに親しめる環境整備について

▼ひとり親家庭の子育て・生活支援について

▼市内道路の安全性について
▼学園の丘の街並み形成について



公明党
佐藤 葉子 議員
さとう ようこ

デジタル化による住民の負担軽減と行政経営の効率化を

Q 君津市DX推進計画における目的達成の見通しを伺う。

A 防災アプリや小中学校保護者連携システム等の導入、「君津市電子申請総合ページ」を開設するなど、行政手続オンライン化のさらなる拡充を行い「行かなくてもよい市役所」の実現に向け取り組んでいく。

国の防災基本計画修正に伴い市の防災対策強化へ

Q 能登半島地震を踏まえ、福祉的な支援の必要性や在宅支援者等への支援などが示されているが、変更点がマニュアルに反映されなければ災害時に生かされない。反映にあたっての手順やスケジュールを伺う。

A 国の防災基本計画の修正を踏まえ令和7年6月までに改訂する。災害用物資等の備蓄状況をホームページ等で公表してはどうか。避難所運営マニュアルの改訂と合わせて公表していく。

イエナプラン教育の導入を提案

Q いじめ認知件数や不登校児童・生徒が過去最多となるなど、教

育現場は深刻な状況にある。イエナプランを参考に「異学年探求学習」を始め、良い結果が出ていることから、本市においても小規模校での実施など、イエナプラン教育の考え方を取り入れてはどうか、見解を伺う。

A 市内小中学校では、イエナプランの要素を取り入れた異学年交流などが行われている。今後も子どもたち一人ひとりに寄り添い、人とのつながりを大切に活動を持続していく。

きみつ愛児園の老朽化を受けて

Q 本市に設置予定の児童発達支援センターの機能について伺う。

A 医療的ケア児の受入れや、放課後等デイサービスなど、サービ



関連質問 野上 慎治 議員
▼地域との連携について
▼魅力ある学校づくりに



関連質問 高橋 健治 議員
▼避難災害時の通信確保について
▼防犯まちづくりについて

創政会
四宮 しみややすひこ
安彦 議員

企業誘致

Q 令和6年末に大きな企業の誘致も決まったが、これに満足することなく、さらなる企業誘致を進めていかなければならないと考えている。民間企業は、社会の変化に対応するためスピード感が必要で、それを受け止める行政側にもスピード感を持った対応が必要となってくると思うが、本市はどのような対策をしているのか伺う。

A 市が所有する未利用地は、法令上の制限などにより、企業ニーズに合致しないことも想定されるため、まずは未利用地の市場性や企業ニーズなどを十分に把握したうえで、費用対効果等を総合的に勘案し検討していく。

JR久留里線

Q JR久留里線の存廃とバス交通の構築は別問題として考えなければならないと考えている。令和6年6月の定例会で市長より「皆様の久留里線に対する思いをしっかりと受け止めさせていたいただきます」との発言があったが、市が示した方針にどのように反映されているのか伺う。

A 地域住民の方の不安感をいち早く取り除くということ、また、地域の皆様が住み慣れた地域で安心して暮らせる環境を整えるためにも、今の久留里線以上に利便性を高めていく。

令和新政
大和 やまと

ヒロシ 議員

消防団員の確保を！

Q 今年は消防団員の増員に力を入れていると思うが、どのような確保策を検討されているのか伺う。

A 自治会への協力依頼、広報誌やチラシの配布などによって消防団員の募集を呼びかけ、機能別消防団員の登用や消防団応援の店制度の採用に加え、処遇の改善等を行い、確保に努めてきた。今後はこれ以上SNなどを活用した情報発信を行い、消防団の必要性や魅力を伝えることにより、団員の確保に努める。

最近、火災が多くて心配です

Q 今年に入ってから火災が多くなっているが、考えられる原因と対策について伺う。

A 原因については、主に野焼きやたき火など、焼却行為からの延焼拡大によるものが多く発生している。対策としては、自治会回覧や市ホームページへの掲載をはじめ、2月にはSNS発信と防災行政無線にて市内一斉に注意喚起を行った。

鳥害にも対策を！

Q ふん害や木の実の食い散らかしなどによって、まちを汚す野鳥について今後の対策を伺う。

A カラスに対しては捕獲用の檻の設置、通学路への児童防護用の傘を備え付けるとともに、猟友会と連携して銃による捕獲や追い払いを実施している。引き続き、対策について研究していく。

創政会
大滝 おおたきこうすけ
浩介 議員

耐震性のない南子安小学校のプレハブ校舎

Q 解体を含めて今後の方向性を検討するとのことであったが、現時点の対策について伺う。

A グラウンドで活動する児童がプレハブ校舎に近づかないような対策や、解体を含めた施設のあり方を検討する。

バス路線の再編

Q バス路線再編の検討状況と結果の公表について伺う。

A 乗降調査などを行ったうえで、方向性を示す際には、1便当たりの利用者数や各停留所での乗降者数等も含め、市民の皆様に表示していく。

災害時の井戸水の活用

Q 災害時の生活用水の確保策として有効とされる災害協力井戸について、見解を伺う。

A 市では災害協力井戸の登録準備を進めており、今後、ホームページ等で募集を行っていく。

消防職員の資格取得状況

Q 中型・大型免許の取得には金銭的なハードルが高いが、資格の取得状況と取得費用の一部補助の導入について伺う。

A 中型・大型免許を合わせると職員の約9割が取得しており、補助については県内状況等を調査し、検討していく。



創政会
鈴木 すすき

高大 議員
たかひろ

食育推進計画の取組

Q 食生活は、人々が健康で心豊かな生活を送るために欠かすことができない。本市の食育の取組について伺う。

A 食生活改善推進員を育成し、食生活改善教室などを展開している。また、小中学校では作物の栽培収穫の実体験などを通じて食の大切さを知り、食への関心を深めるための取組を推進している。引き続き、食に関わる人々の支えに感謝と理解を深める取組を進めていく。

二地域居住への対応

Q 子育て世代の移住体験など、本市への定住を促す施策について伺う。

A 関係人口の創出を目指し、民間事業者が運営している保育園留学®を取り入れている。保育園の一時預かり、宿泊場所、ワークスペースの提供を一体化し、最長2週間の短期移住を体験するもので23組の利用があった。二地域居住への関心も高まっているため、国の動向を注視していく。

空き家の有効活用

Q 市内の空き家を活用し、畑つきの戸建て住宅での農業体験や多様な働き方ができるお試し生活について伺う。

A 移住先候補地域に一定期間暮らし、文化や生活環境を体験することは、移住後のミスマッチの減少が期待できる。地域や民間企業との連携など、様々な手法について調査研究していく。



諸派・希望にみらい
林 祥子 議員
はやし さちこ

ワクチン接種に伴う健康被害

Q HPVワクチンをキャッチアップとして接種勧奨をされているが、重篤な健康被害が出ていること、健康被害を知っていたら接種させなかったという声があることを把握しているか伺う。

A 健康被害の状況等、国の公表資料や報道などを通じ承知している。市民の健康への影響について十分配慮しながら、引き続き透明性をもった正確な情報を提供し、適切に判断できるよう進めていく。

学校給食における牛乳の選択制

Q 牛乳は苦手で飲めない、体質に合わないという子どももいるため、学校給食における牛乳の選択制を導入すべきと考えるが、見解を伺う。

A 牛乳を飲まないという選択については、アレルギー疾患用の「学校生活管理指導表」の提出を受け、個々に応じた対応方針を協議しているため、現時点では取り扱いを変更することは考えていない。

第4期処分場増設の事業計画概要書の提出

Q 本市は第1期から反対の立場を明確にしていますが、第4期増設事業について、どのような対応を考えているか伺う。

A 市は県から、事業者が提出した環境影響評価方法書に係る意見を求められていることから、今後、君津市環境審議会に諮問し、環境保全の見地から答申をいただいたうえで、市の意見を提出する予定である。



諸派・日本共産党
三浦 道雄 議員
みつうら みちお

市長の政治姿勢

Q 施政方針で「JRとの協議を進め、現在の久留里線以上に利便性の高い公共交通となるよう取り組んでまいります」と述べた真意を伺う。

A JRが鉄道からバス交通への転換を発表したことを受け、バス交通への転換に向け事業主体、運行形態、運行ルート、費用負担などの具体的な事項を検討している。日中における空白時間を解消するなど、現在の久留里線以上に利便性の高い、公共交通の実現を目指して取り組んでいく。

Q 鉄道事業法第28条の2や指針では、関係地方公共団体及び利害関係者への説明を十分にすることが必要とされているが、責任を十分に果たしているとは思っていない。市の認識を伺う。

A JR東日本千葉支社において、今後、説明をする場を設けるものと理解しており、国の指導等に基づいて行われるものと考えている。

Q 亀山地区は独自にアンケート調査を実施し、49.3%の方が存続を求めている。市は利害関係者である住民の生の声をJRに届け、説明責任を果たさるべきと考えるが、市の見解を伺う。

A 利害関係者については、最終的に国が判断するものと考えているが、指針に基づいてJRが適切に説明会を開くものと考えている。

創設会
しもだ 下田

けんご 剣吾 議員

公共施設での事件情報共有と再発防止を

Q 治安が悪化し市民が不安に感じている。市の施設や駐車場での交通事故の発生状況を伺う。

A 昨年は車上狙い2件、自転車盗11件、公園置き引き2件、自動販売機狙い1件が発生した。

Q 被害によって市民は傷つく。次の犯罪を防ぐための対応を取ったか伺う。

A 各施設において対応しているが、全庁的な対応はとっていない。

君津市の公共施設で起きた事件
(令和6年)

駐車場の車上ねらい	2件
駐輪場で自転車盗	11件
公園での置き引き	2件
自動販売機ねらい	1件
市内小学校の遊具 12校のうち8校で使用停止	下田作成

環境を守るために家庭の廃食油を回収して

Q 木更津市は家庭の油を回収して活用している。本市も取り組むべきと考えるが、見解を伺う。

A 循環型社会実現のために必要と考えることから実施に向け事業スキーム等を検討していく。

保育や介護の報酬の現状

Q 福祉の危機について、介護や保育において人件費等の基準となる公定価格の現状を伺う。

A 保育の公定価格の地域区分は本市と木更津市6%、富津市10%、袖ヶ浦市16%。介護の地域区分は本市と富津市3%、木更津市6%、袖ヶ浦市10%である。

保育の公定価格の地域区分

袖ヶ浦市16%	富津市10%
木更津市6%	君津市6%

介護報酬の地域区分

袖ヶ浦市10%	木更津市6%
富津市3%	君津市3%

下田作成

委員会の焦点

各常任委員会では、付託された議案等をそれぞれ審査しました。
審査概要は次のとおりです。

※議案名は、議案等の審議結果(4ページ)を参照してください。

総務常任委員会



下田剣吾委員長

審査案件(議案第4号、議案第5号、議案第7号から議案第14号、議案第18号、議案第20号、陳情第3号)

議案第8号

君津市犯罪被害者等支援条例の制定

(内容) 犯罪被害者等基本法の趣旨に基づき犯罪被害者等への支援を総合的に推進するため、新たに条例を定めるもの。

問 犯罪被害者等への見舞金及び転居費用助成の金額について伺う。

答 傷害見舞金については5万円から10万円、遺族見舞金については30万円、転居費用助成については1回に限り、上限額を5万円として予定している。(全会一致で可決すべきものと決定)

議案第20号

財産の無償貸付

(内容) 旧松丘小学校等を活用している株式会社テラから、ドローン

クール等の運営施設の事業拡大に向け、旧松丘中学校の土地及び建物を一括して活用したいとの申し出を受け、校舎とその敷地を無償で貸し付けるもの。

問 利活用事業者の事業実績について伺う。

答 旧松丘小学校の校舎の施設改修については、当初の計画をほぼ完了しており、同施設でのドローンスクールの令和5年度の利用者数は、1,103人である。(全会一致で可決すべきものと決定)

陳情第3号

JR久留里線(久留里駅・上総亀山駅間)9.6kmの存続について君津市議会の賛同を求める陳情書

反対討論 上総地域を中心とする方々の一つの意見として理解するものの、JRの方針を受け、市として現在の久留里線以上に利便性の高い公共交通の構築を目指し、上総地域の活性化に努めていくという、市の方針に沿って検討していくべきと考える。

賛成討論 利用者数が減少したのは減便により利便性が損なわれたことが要因であると考えることから、不採算路線であることを理由にバスに転換することは認められず、存続すべきである。(賛成少数で不採択すべきものと決定)

教育福祉常任委員会



高橋健治委員長

審査案件（議案第2号から議案第4号、議案第6号、議案第16号、議案第17号）

議案第2号

老人憩いの家の設置及び管理に関する条例の廃止

（内容） 消防法で定められている放送設備や、施設内漏水などの故障が相次いでいたことから、昨年9月から臨時休館としていた老人憩いの家すえよしについて、設置目的やコスト面を踏まえ、本年1月に地域や利用者への説明を行い、一定の理解が得られたことから、本年3月31日をもって施設を閉館することから、条例を廃止するもの。

問 閉館後の施設の利活用等について伺う。

答 関係部署との協議を進め、利活用方法を検討していく。

議案第4号（補正予算）

子どもの予防接種事業

問 HPVワクチンキャッチアップ接種

種の接種率と周知方法について伺う。

答 令和7年1月時点で接種対象者3,481人のうち、1,400人が1回以上の接種を受けており、接種率は40.2%で、周知については、広報きみつやホームページのほか、対象者には個別の案内を行っている。



（全会一致で可決すべきものと決定）

議案第16号

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の改正

（内容） 子ども・子育て支援新制度における施設や事業の認可と確認に係る国の基準の一部改正に伴い、条例の規定を整理するもの。

問 経過措置期間について伺う。

答 平成27年の制度開始時には、経過措置期間を5年としたものの、全国的に連携施設の確保が十分にできず、令和元年に経過措置期間を10年に延長し、現在も全国で3割程度が連携施設を確保できていないことから、さらに経過措置期間を5年延長して15年に改めるものである。

（全会一致で可決すべきものと決定）

建設経済常任委員会



鈴木高次委員長

審査案件（議案第4号、議案第15号、議案第19号、議案第21号、議案第22号）

議案第4号（補正予算）

農道整備事業（保全対策型）

問 減額理由について伺う。

答 袖ヶ浦市と本市の広域農道を県が主体となつて整備する事業で、本市部分の整備費の15%を負担しているものであり、令和6年度は袖ヶ浦市の道路工事を重点的に行うことから、本市の負担金額を減額するもの。

清掃工場管理費

問 事業者選定支援業務の内容及びスケジュールの変更理由について伺う。

答 清掃工場業務の一部の民間委託にあたり、業務内容の検討等に係る支援業務を委託しているが、人件費の増加等による業務内容のスリム化や



君津市清掃工場

人員募集の準備期間等を長く設けたいことから、民間委託の実施を令和7年度から令和8年度に変更するものである。

（全会一致で可決すべきものと決定）

議案第15号

手数料徴収条例の改正

（内容） 建築基準法及び建築物省エネ法の一部改正により、建築確認等の審査の対象や項目が増えることに伴い、手数料の新設及び額の改定をするため、条例の一部を改正するもの。

問 手数料への影響について伺う。

答 一例として、床面積が100平方メートルを超え、200平方メートル以内の建築物の確認申請手数料は現在、1万4千円のところ、改定後は3万3千円となり、これに加えて建築物省エネ法にかかる審査の手数料が必要になる。

議案第21号

市道路線の変更

（内容） 市道正木、梅ノ木台線の路線の一部が三島ダムの管理区域に含まれていることから、管理区分を明確にするため、路線の一部を廃止するとともに、新たに延長47.7メートルを認定するもの。

問 今後の管理について伺う。

答 当該区間の管理は県が行い、引き続き、通行が可能である。



令和7年度予算

3月10日の本会議において予算審査特別委員会が設置され、3月17日から19日の3日間にわたり、11名の委員が令和7年度一般会計予算をはじめ、令和7年度一般会計補正予算(第1号)、各特別会計予算・企業会計予算の審査を行いました。

慎重審査の結果、議案第23号については賛成多数で、議案第24号から議案第28号については、それぞれ全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

委員会における主な質疑等、審査の概要については、13ページに掲載しています。

【予算審査特別委員名簿】

委員長=石上 壘

副委員長=鈴木高大

委員=満武琢也、小倉広紀、林 祥子、
大和ヒロシ、大滝浩介、四宮安彦、
天竺 等、野上慎治、下田剣吾

きみつ赤ちゃん 応援パック事業

1,825万9千円

紙おむつ等の配達及び相談支援により、子育て世帯の負担軽減を図るとともに、公民館事業や地域、企業などと連携した交流イベントを実施することにより、子育て世帯のコミュニティの輪を広げていきます。



放課後児童健全育成事業

1億3,828万円

保護者会運営から民間事業者等への運営主体移行の推進や補助金の拡充による支援により保護者の負担軽減等を図り、安定した運営による安心・安全な児童の居場所づくりに取り組みます。



外国語教育推進事業

4,447万6千円

イングリッシュ・デイ・キャンプや英検プラクティス、コーディネーターALTによるハロウィン・クリスマスイベント、また、フォニックスレッスン※を希望する学校で実施します。



※アルファベットと発音のルールを学ぶ英語の学習法

重点取組施策「子育て」「教育」「住まい」

きみつSDGs 教育推進事業

850万円

きみつSDGs×つながる山・川・海・学習プログラムを市内小中学校において継続して実施します。



中古住宅取得補助事業

1,901万1千円

中古住宅の流通を促進し、地域の活性化を図るため、中古住宅を取得し居住する方に対して補助金を交付します。

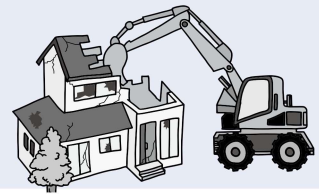


空き家等解体 補助事業



800万4千円

不良住宅や特定空家等の利活用が見込めない空き家の除却を促すため、解体費用の一部を補助します。



予算審査

特別委員会の概要



石上豊委員長

議案第23号

一般会計予算

問 地域づくり協議会支援事業に関し、事業内容について伺う。

答 「新しい地方経済・生活環境創生交付金」を活用し、地域づくり協議会の設立準備会及び協議会に対し交付金を交付するもので、上限額は、設立準備会については30万円、協議会については100万円であり、清和、周西、小櫃地域を含む計4団体分の交付金を計上しているものである。

問 市立保育園等ICTシステム管理運営事業に関し、令和7年10月から運用開始を予定しているキャッシュレス決済サービスの利用による効果について伺う。

答 キャッシュレス決済サービスを導入することにより、現金のみの取扱いとしていた一時保育利用料、病児・病後児保育利用料などについて保護者は現金の準備が不要となり、職員についても集金作業が不要となることから、利便性の向上と負担軽減が図られる。

問 花木センター利活用推進事業に関し、事業内容について伺う。

答 花木センターは令和12年度までに廃止し、民間による施設利用を図る

ことから、事業者の公募手続きを行うにあたり、土地・家屋などの不動産鑑定、センター内の建築物等の表題登記を行うものである。



花木センター

問 空き家等解体補助事業に関し、事業の目的及び目標件数について伺う。

答 利活用の見込みない状態の悪い空き家等の解体を促し、住環境の向上につなげるもので、件数については、空家等対策計画の目標数値も考慮し、年間10件程度を想定している。

問 孤立集落対策緊急支援事業に関し、事業の概要について伺う。

答 災害時に孤立する可能性のある集落内にある防災備蓄倉庫7か所に非常食を備蓄するものであり、購入費用の2分の1について「千葉県孤立集落対策緊急支援補助金」を活用するものである。

問 内みのわ運動公園リニューアル整備事業に関し、内訳について伺う。

答 事業者を公募する際に都市公園法により提示が求められている整備費の

上限額を示すもので、整備内容として、子ども子育て世代に向けた施設、アーバンスポーツ施設等の整備や、プールの撤去等を想定している。

議案第24号

国民健康保険特別会計予算

問 診療所医療機器等備品購入費に関し、事業内容について伺う。

答 松丘診療所において、電子カルテシステムの導入及びポータルワークエコー装置の購入、小櫃診療所において、電子カルテシステムの更新及び血液ガス分析装置の購入を予定しており、電子カルテシステムについては費用の全額、その他の機器は費用の3分の1に補助金を活用する予定である。



議案第25号

介護保険特別会計予算

問 介護予防・生活支援サービス事業費に関し、事業内容について伺う。

答 訪問や通所事業に取り組む地域住民主体の団体を支援するもので、補助金額は活動費として月額上限が1万円、交付対象は要支援相当の方が1名以上いることなどを要件としており、令和6年度に新たに1団体の登録があり、現在は5団体が活動している。

意見 介護予防や健康づくりにつながる取組であることから、補助制度の周知を図り、活動団体や利用者数の拡大に努められたい。

議案第28号

一般会計補正予算(第二号)

問 君津市私立大学設置運営補助金に関し、旧大和田小学校の利活用として8億円の債務負担行為を設定しているが、事業規模及び大学誘致に伴う効果について伺う。

答 サウンディング調査に参加した事業者からの提案内容によると、学生数は400人程度の規模が想定され、既存の校舎の活用に合わせて学生寮の建設なども見込まれることから、施設の改修・建設などの設備投資だけでなく、一定数の学生が市内企業に就職することにより、卒業後も市内に定住するなど、継続的な経済効果が期待される。

委員会討論



反対 議案第23号については、新型コロナウイルスワクチン接種について、健康被害が発生していることから、予算計上をすべきでない。

賛成 すべての議案に賛成の立場から、議案第23号については、限られた予算の中で、重点取組施策のより一層の推進を図る予算編成がなされており、議案第24号については保険税の徴収率の向上や保険者努力支援制度の県内順位が改善されている。

また、議案第28号では、私立大学の誘致に向けた予算措置など君津市の未来を見据えた積極的な投資が行われていると理解するものである。

ヒューマンフェスタ in きみつ

令和7年2月22日(土)に君津市民文化ホールで開催された「ヒューマンフェスタ in きみつ」へ小倉靖幸議長をはじめ、多くの市議会議員が出席しました。

記念講演では俳優・タレントである副島 淳^{そえじま じゅん}氏から「ちがいを楽しむ～今いる場所だけが、世界のすべてではない～」と題して、人権に関する講演がありました。また、八重原子どもジャズダンスピュアキッズによるダンスやきみつ少年少女合唱団によるコンサートも披露され、会場は大いに盛り上がりしました。



スマートフォン用アプリで 「議会だより」をご覧いただけます。

アプリをダウンロードいただくことで、いつでもどこでもスマホやタブレットなどで「議会だより」を閲覧することができます。

※いずれもアプリのダウンロードは無料ですが、通信費は利用者の負担になります。



Catalog
Pocket

- アプリをダウンロードいただいたら、起動して「君津市」と検索してください。
- 「日本語」で読むを選択すると誌面を読むことができます。

Android用
スマホ・
タブレット



iOS用
iPhone・
iPadなど



マチイロ

- アプリをダウンロードいただいたら、起動して「お住まいの地域」で君津市を選択してください。
- スクラップ機能で範囲を指定して、記事の気になる部分を指定して切り抜き、画像として保存できます。

Android用
スマホ・
タブレット



iOS用
iPhone・
iPadなど



議会本会議を配信しています！

本会議のライブ配信・録画配信を行っています。また、本会議の翌日(土日祝日を除く)に速報版として無編集の録画映像を見ることができます。ぜひ視聴ください。

配信内容
注 意

定例会及び臨時会の本会議

速報版は無編集の映像となっています。本会議後おおむね7日以内に議事日程や一般質問の議員ごとに編集した映像への切り替えを行います。

配信内容は公式記録ではありません。視聴の際は、配信ページ内の注意事項を必ず確認してください。

アクセス方法

①君津市議会ホームページの左下にある「インターネット中継」をクリック

②左側に「本会議ライブ配信」「本会議録画配信」等のメニューが表示されますので、視聴したいページを選択し、ご視聴ください。

☆スマホ・タブレット
からもご視聴いただけ
ます。通信費は利用者の
負担になります。



令和7年 第2回定例会 5月30日(金) 開会予定です



きみつ市議会だより編集委員

- 委員 長／高橋 明
- 副委員長／下田 剣吾
- 委 員／高橋 健治 鈴木 高大 奈良輪 政五

- 発行／令和7年5月1日
- 編集／きみつ市議会だより編集委員会
〒299-1192 君津市久保2-13-1 君津市議会事務局
- TEL 0439-56-1497
- URL <https://www.city.kimitsu.lg.jp/site/gikai/>